

消防団たずね歩き

中央消防団、雨にも負けず「夏期訓練」

中央消防団は、神戸市街地の中心部にあたる中央区（ポートアイランド・一部地域を除く）を管轄区域とし、第1分団から第10分団まで、約150人の団員が活躍しています。地域の安全・安心のため、昼夜を問わず発生する災害に対応するとともに、住民への訓練指導や防火広報など幅広い防災活動をおこなっています。

そんな団員の皆さんは、普段仕事をこなしながら、災害対応や日頃の訓練、市民への訓練指導に大忙しですが、それに加え年に一度、夏場に全分団が参加する大規模な訓練をおこなっています。

夏期訓練は昨年まで、市役所南側の東遊園地で実施してきましたが、今回は初めての試みとして神戸市民防災総合センターで、9月6日に実施しました。

団員・署員共による気をみなぎらせて迎えた訓練当日、天候はあいにくの大雨。そのため、分団対抗小型動力ポンプ操法訓練は実施できず、熱意ある団員は悔しさを滲ませましたが、雨降る中で実施された規律訓練や水防訓練、小型動力ポンプ取り扱い訓練に、団員の皆さんは一致団結し熱心に取り組みました。

また、訓練の最後には、神戸市消防団小型動力ポンプ操法大会（11月1日開催）に、中央消防団代表として出場する第4分団が、雨にも負けず、多くの団員に見守られながら訓練披露をおこなうなど、中央消防団が一体となった良い訓練となりました。

今後も、地域の安全・安心のため、さまざまな防災活動を展開する中央消防団にご期待ください！（中央消防署 長澤一平）



地域に根付いた消防団を目ざしています！

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

